

令和8年度「忍路小中学校」グランドデザイン

～「忍路小中学校」は「忍路中央小学校」と「忍路中学校」を合わせた通称です～

「保護者の願い」

「子ども一人一人に居場所があり、安心して過ごせる学校にしてほしい・・・」
「物怖じしないコミュニケーション力と自ら学び、自力解決ができる力を身に付けてほしい・・・」

教育目標：○かしこく○やさしく○たくましく

「目指す子ども像」

- ◆「なぜ？」を大切に、自ら考え学び続ける**かしい**子
- ◆自分を大切に作る心で、周りの人々を温かく包み込む**やさしい**子
- ◆失敗を恐れず、しなやかな心と体で未来を切り拓く**たくましい**子

「地域の願い」

「地域の子どもたちを地域の学校で育ててほしい・・・」
「地域の方々との関わりや地域行事への参加などを通して、ふるさとの理解や愛着を深めてほしい・・・」

R8重点目標：一人一人が主役になれる温かな居場所づくり

- ★小中9年間の学びのつながりを活かし、少人数だからこその対話と探究を通して自ら問い続ける主体的な学び手を育てます！
- ★小中学生が日常的に触れ合い、互いを認め合う「大きな家族」のような絆の中で、自分と仲間を大切にする温かな心を育てます！
- ★少人数の安心感を基盤に、失敗を恐れず挑戦する勇氣と、困難をしなやかに乗り越える心の回復力を育てます！

小中併置だからできる！

特色ある教育活動！

かしこく

「「なぜ？」から始まる探究を大切に、一人一人が主役となって「問い」を深め、共に学び続ける力を育てます！」

- ①小中9年間のつながりを大切にした学びの保障
～学ぶ意欲と確かな学力を育て、誰一人取り残さない学びを保障します～
- ②中学校の先生による小学校での乗り入れ・小中合同授業の実施
～中学校の先生が小学生に専門性を生かした授業を行います～
～小中の接続を意識した教育課程を編成し、小中連携の充実を図ります～



やさしく

「自分と仲間を大切にする心を育み、互いの違いを認めながら、周りを温かく包み込む居場所を共に創ります！」

- ①忍路だからできる「ふるさとキャリア教育」の推進
～忍路・蘭島の農業・漁業・史跡・自然など地域の資源を活かしたふるさと教育を行います～
～忍路の子どもたちが将来への夢を膨らませるキャリア・職業教育を行います～
- ②小中運動会や小中発表会などの小中合同行事の実施と他校との交流
～よりよい人間関係をつくり、一人一人のよさを伸ばします～
～ICTの活用も含めた他校との交流を通して、コミュニケーション能力を育てます～
- ③蘭島・忍路神社祭や忍路鱈漁撈の行事など、地域行事への合同参加
～地域行事への合同参加を通して、ふるさとへの誇りと愛着を育てます～



たくましく

「失敗を恐れぬ挑戦と子ども同士の励まし合いを大切に、自立した心と未来を切り拓くしなやかな体力を育てます！」

- ①心の安全基地を基盤とした挑戦の促進
～失敗を歓迎し、何度でもやり直せる学習環境と校風を醸成します～
- ②健やかな心身の土台づくり
～食育・健康教育の推進と小中合同体育、遊び時間を使った体づくりを行います～



～ 小規模で小中併置校である忍路小中学校の強み ～

- ・「大きな家族」のような絆：中学生が小学生を支え、小学生が中学生を慕う。学年の垣根を越えた日常的な交流が、責任感と自己肯定感を育むことができる。
- ・個別最適な「居場所」：全教職員が児童生徒を見守る体制により、一人一人の特性や歩みに寄り添ったきめ細やかな指導と支援が可能である。
- ・挑戦を支える「安心感」：失敗しても受け入れられるアットホームな雰囲気の中で、不登校傾向のあった児童生徒も安心して自分を表現し、再挑戦できる。
- ・地域と一体となった学び：忍路・蘭島の豊かな自然や歴史を教材とし、地域に必要とされる喜びを実感できる多様な学びの機会を創出することができる。